

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成25年8月15日(2013.8.15)

【公開番号】特開2012-43003(P2012-43003A)
【公開日】平成24年3月1日(2012.3.1)
【年通号数】公開・登録公報2012-009
【出願番号】特願2010-180968(P2010-180968)
【国際特許分類】

G 0 7 D 9/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 7 D 9/00 4 8 1 F

【手続補正書】

【提出日】平成25年7月3日(2013.7.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

特定の金種の棒金硬貨を収納する棒金収納部を 1 または複数有する棒金収納ユニットと、
複数の前記棒金収納ユニットをレイアウト変更可能に収容する収納ドロアと、
前記収納ドロアからの前記棒金収納ユニットの取り出しを規制する規制手段と、
前記収納ドロアに装着された前記棒金収納ユニットの各棒金収納部に収納された棒金を
検知する棒金検知手段と、
を備えたことを特徴とする棒金収納庫。

【請求項 2】

前記棒金収納ユニットは、異なる金種の棒金硬貨をそれぞれ収納する複数の棒金収納部を有することを特徴とする請求項 1 記載の棒金収納庫。

【請求項 3】

前記収納ドロアは、棒金硬貨の一部の金種に対応する前記棒金収納ユニットのみについてレイアウト変更可能に収容するようになっており、他の金種に対応する前記棒金収納ユニットの配置箇所は固定されていることを特徴とする請求項 1 または 2 記載の棒金収納庫。

【請求項 4】

前記規制手段は、それぞれの前記棒金収納ユニットについて、他の棒金収納ユニットから独立して前記収納ドロアからの取り出しを規制するようになっていないことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の棒金収納庫。

【請求項 5】

前記規制手段は、複数の前記棒金収納ユニットについて、前記収納ドロアからの前記棒金収納ユニットの取り出しを一括して規制するようになっていないことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の棒金収納庫。

【請求項 6】

前記規制手段は、全ての前記棒金収納ユニットについて、前記収納ドロアからの前記棒金収納ユニットの取り出しを一括して規制するようになっていないことを特徴とする請求項 1 または 2 記載の棒金収納庫。

【請求項 7】

前記収納ドロアに収容された前記棒金収納ユニットの種別を検知する棒金収納ユニット検知手段を更に備えたことを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載の棒金収納庫。

【請求項 8】

前記棒金検知手段が、前記棒金収納ユニット検知手段を兼ねることを特徴とする請求項 7 に記載の棒金収納庫。

【請求項 9】

前記棒金収納ユニット検知手段は光学センサを有し、

前記棒金収納ユニットは、当該棒金収納ユニットの前記棒金収納部に収納された棒金硬貨の形状を前記光学センサにより検知するための透光部分を有し、当該透光部分は前記棒金収納ユニットの種別毎に異なる形状となっており、

前記光学センサは、前記棒金収納ユニットの前記透光部分の形状を検知することにより当該棒金収納ユニットの種別を検知するようになっていることを特徴とする請求項 8 記載の棒金収納庫。

【請求項 10】

前記光学センサは、当該棒金収納ユニットの前記棒金収納部に収納された棒金硬貨の形状を検知する際に、当該棒金硬貨の直径、長手方向の長さ、または中心穴の有無を検知するようになっていることを特徴とする請求項 9 記載の棒金収納庫。

【請求項 11】

特定の金種の棒金硬貨を収納する棒金収納部を 1 または複数有する棒金収納ユニットと、
複数の前記棒金収納ユニットをレイアウト変更可能に収容する収納ドロアと、
前記収納ドロアに収容された前記棒金収納ユニットの種別を検知する棒金収納ユニット検知手段と、

を備えたことを特徴とする棒金収納庫。

【請求項 12】

前記棒金収納ユニット検知手段は、前記棒金収納ユニットの前記棒金収納部に収納された棒金硬貨の金種を検知するのにも用いられることを特徴とする請求項 11 記載の棒金収納庫。

【請求項 13】

前記棒金収納ユニット検知手段は光学センサを有し、

前記棒金収納ユニットは、当該棒金収納ユニットの前記棒金収納部に収納された棒金硬貨の形状を前記光学センサにより検知するための透光部分を有し、当該透光部分は前記棒金収納ユニットの種別毎に異なる形状となっており、

前記光学センサは、前記棒金収納ユニットの前記透光部分の形状を検知することにより当該棒金収納ユニットの種別を検知するようになっていることを特徴とする請求項 12 記載の棒金収納庫。

【請求項 14】

前記光学センサは、当該棒金収納ユニットの前記棒金収納部に収納された棒金硬貨の形状を検知する際に、当該棒金硬貨の直径、長手方向の長さ、または中心穴の有無を検知するようになっていることを特徴とする請求項 13 記載の棒金収納庫。